

シンボルマークの意味

1. 太陽・月・人と人・笑顔・支え合う姿・相互関係・東北6県（6つの太陽フレアー）をイメージしている。
2. 支え合う姿、相互関係は正しく「ケア」の本質で「ケア」に携わる仕事に相応しい。
相互関係は常に入れ替わりながら関係を作り上げていくもの。一方的な関係ではない。
すなわち人と人が手を取り合い、調和し共に生きる社会を示している。
3. 太陽も月も人々にとって不可欠のもの。
太陽は昼、月は夜をひとりですべての人々（障害の有無に関係なく）を平等に照らし、相互補完（それぞれに役割をもって）しあっている。
太陽は熱き心、明るさをイメージさせ、生命の根源である。
月は闇夜で足元を照らす道しるべをイメージさせる。
明るい時（良い時）も暗い時（悪い時）もそれぞれが役割を持ち照らすイメージ。
4. 明るい笑顔（元気・愉快をイメージ）。全体にポップなイメージを感じさせる。
5. 遠くから見ると一体的（ひとつ）に見える。
6. カラーでも白黒でも使える。

【使い方】

1. 封筒
2. ホームページに掲載
3. 研修会等の看板等
4. 案内文等

